

塩竈市新婚さん応援事業補助金交付申請書

令和0年 0月 0日

塩竈市長 殿

申請者 住所：塩竈市旭町0-0-301

氏名：塩釜 太郎

電話：000-0000-0000

塩竈市新婚さん応援事業補助金の交付を受けたいので、塩竈市新婚さん応援事業補助金交付要綱第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

なお、申請にあたりこの補助金の交付に必要な範囲において、以下の事項について同意、誓約します。

同意・誓約事項
本補助金の交付に必要な範囲で、申請者と配偶者の婚姻届や戸籍、住民票、所得などの状況、市区町村民税の納付状況について、市が関係機関に照会することに同意します。
本補助金の交付に必要な範囲で、住宅賃借費用や引越に関する内容などについて、市が関係事業者に照会することに同意します。
現在、すべての市区町村民税について滞納はありません。（転入前の税を含む）
塩竈市暴力団排除条例に規定する暴力団員ではありません。
過去に国の「地域少子化対策重点推進交付金」に基づく補助金を受けていません。（他の自治体を含む）
本申請の補助対象経費に対して、他の公的支援及び補助金等の交付を受けていません。
申請内容に虚偽または不正があった場合、速やかに補助金を返還します。

年 月 日

それぞれご自身で署名
してください

申請者氏名 塩釜 太郎 (自 署)

配偶者氏名 塩釜 花子 (自 署)

様式第1号（第4条関係）

1. 申請内容

(1) 婚姻年月日	令和0年0月0日	
(2) 住宅の所在地	塩竈市旭町0-0-301	
	(申請者)	(配偶者)
(3) 夫婦の氏名 (ふりがな) 氏名	しおがま たろう	しおがま はなこ
	塩釜 太郎	塩釜 花子
(4) 夫婦の生年月日	平成00年00月00日	平成00年00月00日
(5) 住宅に住居登録 した日	令和0年0月0日	平成0年0月0日
	令和0年0月0日	令和0年0月0日
(6) 講座等実施日 ※いずれか実施のものにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ライフデザイン支援講座の受講 <input type="checkbox"/> プレコンセプションケアに関する講座の受講 <input type="checkbox"/> 医療機関への妊娠・出産に関する相談 <input type="checkbox"/> 共家事・子育て講座（男性の家事・育児参画のための講座を含む。）の受講	
(7) 夫婦の合計所得金額 (③+④)	4,800,000 円	
	(申請者)	(配偶者)
1. 合計所得金額※1 ①	2,600,000円	2,400,000円
2. 貸与型奨学金返済額※2 ②	200,000円	0円
3. 所得額 ①-②	③2,400,000円	④2,400,000円

講座は提出時に窓口で受講も可能です（所要時間約10～20分）

※1 合計所得金額欄は、直近年度の課税（非課税）証明書の合計所得金額を転記してください。

※2 貸与型奨学金返済額欄は、該当する場合のみ、課税（非課税）証明書と同年の1月～12月の年間返還額を記入してください。

様式第1号 (第4条関係)

(8) 補助対象費用の種類等		支払日等	金額
1. 住宅取得費用 契約日: _____年 _____月 _____日		年 月 日	⑤ 円
2. 住宅賃借費用 契約日: <u>令和0年0月0日</u>	0月分	令和0年 0月 0日	65,000円
	0月分	令和0年 0月 0日	65,000円
	0月分	令和0年 0月 0日	65,000円
	0月分	令和0年 0月 0日	65,000円
	0月分	令和0年 0月 0日	65,000円
	0月分	令和0年 0月 0日	65,000円
	月分	年 月 日	円
	月分	年 月 日	円
	月分	年 月 日	円
	月分	年 月 日	円
	月分	年 月 日	円
	敷金		令和0年 0月 0日
礼金		令和0年 0月 0日	60,000円
仲介手数料		令和0年 0月 0日	30,000円
小計			<input type="checkbox"/> 600,000円
勤務先からの住宅手当		令和0年 0月 ~ 令和0年 0月分	<input type="checkbox"/> 180,000円
<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>			⑥ 420,000円
3. リフォーム費用 契約日: _____年 _____月 _____日		年 月 日	⑦ 円
4. 引越費用 契約日: <u>令和0年 0月 0日</u>		令和0年 0月 0日	⑧ 200,000円
(9) 補助対象費用合計 (⑤~⑧の計)			620,000円
(10) 交付申請額			600,000円

補助金の対象となる家賃の期間は、婚姻日や住み始めた日などにより異なる場合がありますので、提出時に窓口で確認しながら記入されることをおすすめします

夫婦双方の引越費用を記入する場合は、もう1件分の契約日・支払日等・金額を、それぞれ欄内の上の余白に記入してください

家賃・共益費

様式第1号（第4条関係）

<p>(11) 添付書類</p>	<p>【申請者共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 婚姻の事実が記載された戸籍の全部事項証明書（3か月以内に発行されたものに限る。）</p> <p><input type="checkbox"/> 夫婦双方の住民票の写し（3か月以内に発行されたものに限る。）</p> <p><input type="checkbox"/> 夫婦双方の課税（所得）証明書</p> <p><input type="checkbox"/> 夫婦双方に市区町村民税等の滞納がないことを証する書類（3か月以内に発行された、納税義務のあるものに限る。）</p> <p>【住宅取得の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅の売買契約書又は工事請負契約書の写し</p> <p>【住宅賃借の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅の賃貸借契約書の写し</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅手当支給状況証明書（様式第2号）（給与取得者全員分）</p> <p>【住宅リフォームの場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅リフォームに係る工事請負契約書又は請書の写し</p> <p>【引越の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 引越に係る引越業者又は運送業者への支払に係る見積書又は契約書等の写し</p> <p>【貸与型奨学金を返還している場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 貸与型奨学金の返還額が分かる書類</p> <p>【その他の書類】</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ _____ ）</p>
------------------	---

注意事項

- 1 住宅の取得、賃借及びリフォーム並びに住宅への引越に係る費用について、他の公的支援または補助金等の交付を受けている場合には、その対象とした費用を本申請の補助対象費用に含めることはできません。
- 2 夫婦のいずれかが、過去に国の「地域少子化対策重点推進交付金」に基づく補助金を受けたことがある場合は、本補助金の交付を受けることはできません。